

1



2

また、祈るときには、偽善者たちのようであってははいけません。彼らは、人に見られたくて会堂や通りの四つ角に立って祈るのが好きだからです。まことに、あなたがたに告げます。彼らはすでに自分の報いを受け取っているのです。あなたは、祈るときには自分の奥まった部屋に入りなさい。そして、戸をしめて、隠れた所におられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れた所で見ておられるあなたの父が、あなたに報いてくださいます。マタイ6:5-6

3

また、祈るとき、異邦人のように同じことばをただくり返してはいけません。彼らはことば数が多いければ聞かれると思っているのです。だから、彼らのまねをしてはいけません。あなたがたの父なる神は、あなたがたが願う先に、あなたがたに必要なものを知っておられるからです。マタイ6:7-8

4

だから、こう祈りなさい。『天にいます私たちの父よ。御名があがめられますように。御国が来ますように。みこころが天で行われるように地でも行われますように。私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。私たちの負いめをお赦してください。私たちも、私たちに負いめのある人たちを赦しました。私たちを試みに会わせないで、悪からお救いください。』[「国と力と栄えは、とこしえにあなたのものだからです。アーメン。」]マタイ6:9-13

5

イエス様から祈りを学ぶ

- さて、イエスはある所で祈っておられた。その祈りが終わると、弟子のひとりが、イエスに言った。「主よ。ヨハネが弟子たちに教えたように、私たちにも祈りを教えてください。」ルカ11:1
- ルカでは、イエス様の祈りを見て、聞いて弟子たちが祈ることを教えてくださいと願った。マタイでは、人々の祈りを見て、聞いて、イエス様が弟子たちに祈りを教えることを願った。
- 両方で教えた祈りは、「主の祈り」

6

### イエス様から祈りを学ぶ

- 祈りは、人に見せるもの、聞かせるものではない。
- あなたは、祈るときには自分の奥まった部屋に入りなさい。そして、戸をしめて、隠れた所におられるあなたの父に祈りなさい。
- 繰り返したり、長く祈ることによって、効果を生むものでもない。
- 天我父名国心糧負試救国力栄アーメン？

7

### イエス様から祈りを学ぶ

- 天皇から直通の携帯の番号をもらって、「もっと話したいから。いつでも電話してほしい。」と言われたら？
- 祈りには相手がいる。
- その相手は神である。この世のどんなに地位の高い人、有名な人と話すよりも、比べ物にならないほど光栄なこと。
- 神を「父(おとうさん)」と呼びなさい。

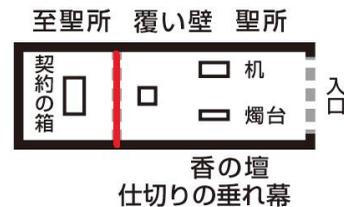
8

### イエス様から祈りを学ぶ

- 「父」は、イエス様と父なる神様の親しい関係を表した言葉。
- イエス様と父なる神様の愛と信頼の関係に私たちが招いてくださっている。

9

### 神と人間の壊れた関係



10

### イエス様の十字架による回復

- そのとき、イエスはもう一度大声で叫んで、息を引き取られた。すると、見よ。神殿の幕が上から下まで真っ二つに裂けた。マタイ27:50-51



11

### 真っ二つに裂けた神殿の幕

- こういうわけですから、兄弟たち。私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所に入ることができるのです。イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。ヘブル10:19-20
- 神は実にそのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が一人として滅びることなく永遠の命を持つためである。ヨハネ3:16

12

### イエス様から祈りを学ぶ

- 「私たちの父よ」という言葉にはイエス様の十字架と復活が入っている。
- 十字架には父の心が入っている。十字架は父なる神の愛の証し。
- 「しかし、この方を受け入れた人々、すなわちその名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。」ヨハネ1:12

13

### イエス様から祈りを学ぶ

- 「まことに、まことに、あなたに告げます。人は新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。」ニコデモは言った。「人は、老年になっていて、どのようにして生まれることができるのですか。もう一度、母の胎に入って生まれることができますでしょうか。」イエスは答えられた。「まことに、まことに、あなたに告げます。人は、水と御霊によって生まれなければ、神の国に入ることができません。」ヨハネ3:3-5

14

### イエス様から祈りを学ぶ

- 古代の教会ではバプテスマを受けたクリスチャンに2つのプレゼント与えられたという。
- 一つは主の祈り、もう一つは主の晩餐。
- プロテスタント教会が大事にしている礼典(儀式)が二つだけある。それがバプテスマと主の晩餐。
- 「キリストの教会」が大事にしているもの。

15

### イエス様から祈りを学ぶ

- 「父」という言葉には、愛と恵みが詰まっている。
- 「父」にはキリストの福音が凝縮されている。
- 私たちが知るべき「因果関係」
- 神の愛によって生まれてきた。神と愛し合っ  
て永遠に生きるために生まれてきた。
- 一生懸命の自分探しより、神の一緒懸命
- 一緒に生きるために命を懸けてくださった

16

### イエス様から祈りを学ぶ

- 人間という漢字 人と人の間
- 見えない部分が大事。
- 対人関係よりもまず対神関係 神との関係
- どんな困難にも耐えられる対神関係
- イエス様が見えない神を見せて、壊れた関係を直して下さった。

17

### イエス様から祈りを学ぶ

- 祈りには相手がいる。
- 私たちの一生懸命よりも神の一緒懸命
- 主の祈りは主との出会いの場、デートスポット
- 父よという祈りは、神の愛の招きであり、私たちの愛と信頼の招きでもある。
- 父の元に帰る時に、私たちは変わる。神の子どもとしてくださる。そして、神が私たちを成長させ、変えてくださる。

18

### 今週の課題

- 毎日主の祈りから学びながら祈る。
- 「天にいます私たちの父よ」という言葉の意味を考えながら黙想(黙とう)する。
- 今週の暗唱聖句 ヨハネ3:16